



# 公立大学 産業技術大学院大学

## プロジェクトマネジメント・ プロフェッショナルスクール

### <履修証明プログラム対応>

	ユニット1	ユニット2	ユニット3
願書受付期間	令和元年 7 月 4 日(木)から 令和元年 8 月 1 日(木)まで ※事前審査は 7 月17日(水)まで	令和元年 8 月 7 日(水)から 令和元年 9 月13日(金)まで ※事前審査は 8 月27日(火)まで	令和元年10月14日(月)から 令和元年11月14日(木)まで ※事前審査は10月29日(火)まで
開講期間	令和元年 8 月17日(土)から 令和元年 9 月29日(日)まで ※平日夜間、土曜及び日曜に開講	令和元年10月 5 日(土)から 令和元年11月24日(日)まで ※平日夜間、土曜及び日曜に開講	令和元年12月 1 日(日)から 令和 2 年 3 月 8 日(日)まで ※平日夜間、土曜及び日曜に開講
受講料	7,680円～85,760円 ※選択科目数により異なります。	7,680円～103,680円 ※選択科目数により異なります。	7,680円～97,920円 ※選択科目数により異なります。
定員	各20名 ※申込者僅少のユニットは開講しない場合があります。		
出願資格	日本の大学を卒業した者等 ※海外の大学を卒業された方や十分な実務経験を持つ方は出願資格の事前審査により出願が認められます。 詳しくは、募集要項をご覧ください。		
選考	書類審査により行います。 受講者選考手数料 (9,800円) を添えて出願してください。		

### アクセスマップ



#### ● アクセス

りんかい線「品川シーサイド駅」B出口 徒歩 3 分  
京浜急行線「鮫洲駅」 徒歩 9 分  
京浜急行線「青物横丁駅」 徒歩10分  
JR京浜東北・根岸線「大井町駅」 徒歩18分

都営バス「都立産業技術高専品川キャンパス前」徒歩 2 分  
品川駅 東口⇨八潮パークタウン [品91系統]  
品川駅 西口⇨大井町競馬場 [品93系統]  
大井町駅東口⇨八潮パークタウン [井92系統]

### 募集要項及び願書請求先

下記にご連絡ください。  
無料で送付いたします。

産業技術大学院大学  
管理課教務学生入試係  
〒140-0011  
東京都品川区東大井1-10-40

電 話 ▶ 03-3472-7834

E-mail ▶ [info@aait.ac.jp](mailto:info@aait.ac.jp)

U R L ▶ <https://aait.ac.jp/>

大学ホームページ検索▶

AIIT 検索



# 公立大学 産業技術大学院大学

## プロジェクトマネジメント・ プロフェッショナルスクール

### <履修証明プログラム対応>



プログラム主担当教員

酒森 潔

- 1 プロジェクトマネジメントを基礎から応用まで学ぶことができます。
- 2 1 科目から受講でき、PMP受験のための学習時間にもPMP取得者のPDUにも申請可能です。
- 3 講義は平日夜間、土曜、日曜を中心に働きながら学ぶことができるよう工夫されています。
- 4 産業技術大学院大学と、PMI日本支部の教育委員会が協力して開発しました。

## 平成31年度開講 受講者募集中!!

【一般教育訓練給付制度指定講座】



# 講座案内

## プログラムの概要

このスクールは社会においてプロジェクトマネジメントを実践する人に、さまざまな視点でプロジェクトマネジメントのスキルを学ぶ機会を提供するものです。これからプロジェクトに携わる人のためには、プロジェクトマネジメントの基本を分かりやすく解説し、実務でどのように実践するのかわからない人には実例をもとに仕事の進め方を紹介します。また、すでに仕事のベテランという人には、プロジェクトマネジメントを網羅的に俯瞰することで、自らのレベルアップや後進の指導のための知識を提供します。さらに、PMP試験や情報処理技術者試験（PM）の受験を考えている人には試験対策のための知識や合格のためのポイントを指導します。各科目単位で受講を申し込むことができ、修了した科目の合計が5年間で120時間に達した方には、履修証明プログラムの修了証が送られます。この証明書はビジネスにおいて個人のプロジェクトマネジメントスキルの証明の一つとして活用できます。忙しい社会人のために、講義は平日夜間、土曜、日曜に集中して受講でき、無理なく継続的な自己研鑽が可能です。

## 受講対象者

これからプロジェクトリーダーやプロジェクトマネジメントを任せようとしているエンジニアからベテランのプロジェクトマネージャまで幅広く対象とします。また、複数のプロジェクトを管理するPMO部門のスタッフ、さらにはプロジェクトを統括するマネジメントも対象です。プロジェクトマネージャ関連の試験を受けようとする方、PMPを取得済みの方の継続学習としてPDUを取得しようとしている方も対象です。

## プログラムの狙い・修得できるスキル

プロジェクトマネジメントに関してPMBOK®を基礎とする基本的な知識から、パーソナルスキル、リーダーシップなどさまざまな視点での基礎的な知識を整理して学ぶことを目的とします。リスクマネジメントやEVMなどより高度な技法や技術を学びやすいように選択して学ぶことができます。さらにこれらの単体の知識やスキルを総合的に活用する訓練の場として、100人月規模の実務レベルの模擬プロジェクトを実施するコースも提供し、実践で活用できるプロジェクトマネジメント能力を身に着けるための幅広い学習の場を提供することを目的とします。

## 履修証明書

このプログラムは、履修証明制度に対応しています。以下の修了要件を満たした方は、学校教育法に基づく履修証明書が交付されます。修了要件：科目はすべて選択である。受講募集はユニット単位とするが、1科目から受講可能である。修了科目の総時間数が120時間以上の時に履修証明書を与える。なお、修了要件に認定するための、各科目有効期限は5年である。出席要件：原則として、各科目において3分の2以上の出席が必要である。

### ●履修証明制度について

平成19年度の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）です。履修証明制度の特徴は、以下の3点です。  
（1）大学の学位に比べ、より短期間に修得することが可能。  
（2）再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラム。  
（3）プログラム修了者には、学校教育法に基づき履修証明書を交付。

## 一般教育訓練給付制度

「一般教育訓練給付制度とは一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者又は一般被保険者であった方が厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合に相当する額をハローワークから支給するものです。」  
\*詳しくはハローワークのHPをご覧ください

## 講義紹介（講義名、講師名、内容）

ユニット1（計67時間）			
科目名	講師名	日 程	内 容
プロジェクトマネジメント入門 (14時間)	三好 きよみ 本学認定登録講師 公立大学法人 福岡女子大学 准教授	令和元年8月17日(土) 8月18日(日)	プロジェクトの立ち上げから、終結までのプロセスに沿って、プロジェクトマネジメントの基礎を学びます。さらに、プロジェクト事例を使つての演習問題により、実際のプロジェクトに即した中で、理解を深め基本事項の定着を図っていきます。
PMP受験対策講座 (21時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年8月24日(土) 8月31日(土) 9月8日(日)	本研修はプロジェクトマネジメントの知識を、実務の流れに沿って体系的に学ぶことで、PMP試験に合格することを目的としています。ただの試験対策や準備だけでなく、PMBOK®ガイドの内容を実務で活用できる能力を身に付けることを目的としています。
リアルタイムPMシミュレータ (6時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年9月16日(月・祝)	本講義はリアルタイムにプロジェクトを実践できるソフトウェアツールを使って、ITプロジェクトの計画から実践までをゲーム感覚で体験します。ツールの実践を通じて、プロジェクト実行時に起こる様々な状況変化に対し迅速な対応をとること、計画に基づくプロジェクト実践力や、判断力の養成をめざします。
PMBOK®第6版徹底読み解き (14時間)	石井 浩靖 本学認定登録講師 酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年9月28日(土) 9月29日(日)	プロジェクトマネジメントのデファクトスタンダードである「プロジェクトマネジメント知識体系ガイド（PMBOK®ガイド）第6版」の概要を解説します。実際のプロジェクトの現場で活用されているプロジェクトマネジメントの知識体系としてプロセス、ツール、技法をPMBOK®共通の用語を通じて理解できます。
プロジェクト・リスク・マネジメント (6時間)	竹政 一夫 PMI日本支部	令和元年9月22日(日)	未来有る貴方の明日を創るため、リスク・マネジメントを役立てましょう。リスクは迷惑な厄介者だけではなく、仕事や生活の将来を明るくする好機でもあるのです。これらを予測し、とらえ、管理できるものです。この講座では豊富な実例を使用し、受講者自らが対応を考えるワークを通じ、実務へ応用できる手法を実感してもらいます。
イノベーションのためのアジャイルプロジェクトマネジメント基礎 (6時間)	竹腰 重徳 株式会社アイネット 代表取締役 (PMI-ACP)	令和元年9月15日(日)	熾烈な競争に勝ち残るために、企業はイノベーションが求められ、イノベーションを実現する多くのプロジェクトが立ち上がりつつある。イノベーションとは、新しい顧客価値を生み出すための革新的事業活動で、スピードと変化に適応することが求められる。イノベーションを成功に導くプロジェクトマネジメント手法を学習する。

ユニット2（計81時間）			
科目名	講師名	日 程	内 容
システム開発プロジェクト管理【正規科目名：プロジェクト管理特論2】※ (22.5時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年10月5日(土)～ 11月23日(土) 全15回（週2回講義。偶数回の授業は録画授業、対面なし。）	本講義は体系化された情報システム構築プロジェクト管理の知識を網羅的に整理しながら、実務事例の紹介を多く取り入れて具体的なプロジェクト計画や管理の方法を学ぶことができます。15回の講義のうち7回はWebによるオンデマンド受講ですので忙しい方も効率的に受講できます。
アジャイル開発手法特論【正規科目名：同上】※ (22.5時間)	永瀬 美穂 本学特任准教授 (産業技術研究科)	令和元年10月5日(土)～ 11月23日(土)	近年のビジネス環境の変化に柔軟に対応するために、アジャイルソフトウェア開発手法が脚光を浴び、学習し成長する自己組織的なチームによる効果的なソフトウェア開発も求められています。この授業では、アジャイル開発の代表であるスクラムを中心にアジャイルなチーム活動や、価値の高いソフトウェアプロダクトを生み出す手法を学びます。
受注プロジェクトの管理 (12時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年10月13日(日) 10月20日(日)	グローバルなプロジェクトマネジメントの標準としてはPMBOK®が浸透してきましたが、日本の受注型プロジェクトには適用しないところが多々あります。たとえば、提案活動、収入の管理、利益管理などはPMBOK®のプロセスにはありません。本講義では受注型プロジェクトマネジメントについてPMBOK®との違いなどを含め解説します。
プロジェクト・マネジャー実践力強化 (6時間)	濱 久人 本学非常勤講師 株式会社彩成コンサルティング 代表取締役	令和元年11月10日(日)	プロジェクト・マネジャーの持つべき実践力を理解し、実践力を向上するために必要な行動を理論と事例を通じて確認します。プロジェクト・マネジャーがもつべき6つの実践力とは何か。実践力発揮の構造、実践力開発のプロセスと方法を学び、自己診断を行います。さらに6つの実践力の理解を深めて、最後に実践力を高めるために事例で検討します。
プロジェクトを成功させるPMO活用術 (6時間)	鈴木 由恵 本学認定登録講師	令和元年10月27日(日)	PMBOK®では、PMO（Project Management Office）の責任は、プロジェクトマネジメントを支援することから直接マネジメントするまで広範囲にわたると定義しています。すなわち、組織のプロジェクトマネジメントに関して多様性を持つ組織と言えます。本講義では、PMOのタイプごとにケーススタディを通じて、組織やプロジェクトに役立つPMOの活用方法を実践的に学習します。
中堅プロジェクトマネジャーのパワーアップ (6時間)	鈴木 由恵 本学認定登録講師	令和元年11月3日(日)	組織の中で中堅人材になると、社内でも中核、対お客様に対するプロジェクト・マネジャーとしても中核を担います。本講義では周囲からの期待値変化に対応して、プロジェクト・マネジャーと組織の中堅人材として、いかにセルフモチベーションを高めて、自己を成長させていけばよいのか、演習を通じて自己変革のためのアクションを導き出します。
事例研究 (6時間)	持田 敏之 PMI日本支部	令和元年11月24日(日)	本講義はプロジェクトの事例を通して、ゴールに到達できなかった原因を掘り下げていきます。そして、プロジェクト遂行における課題の洗い出し、成功に導くためには何が重要なのかをグループでのディスカッションにより、体得していくことを目指しています。日頃と違うメンバーの考え方や知見は大変参考になるとご評価いただいています。

ユニット3（計76.5時間）			
科目名	講師名	日 程	内 容
プロジェクトマネジメントのツールと技法【正規科目名：プロジェクト管理特論3】※ (22.5時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和元年12月4日(水)～ 令和2年1月31日(金) 全15回（週2回水、金開講。金曜日の授業は録画視聴、対面ともに出席扱い。）	情報システム開発プロジェクトにおいて、ファンクションポイント、WBSとスケジュール、アード・バリュー・マネジメントなどの標準的なプロジェクト管理のツールや手法を理解し、実務で活用できるような実践的な演習をおこないます。できるだけ実践で使われるツールを選び、実務で役立つような演習を実施します。
プロジェクト・マネジャーのキャリアデザイン (6時間)	三好 きよみ 本学認定登録講師 公立大学法人 福岡女子大学 准教授	令和元年12月8日(日)	「キャリアデザイン」とは、自分の職業人生を自らの手で主体的に構想・設計することを行います。本科目では、プロジェクト・マネジャーとして、実現したい姿やそれに近づくプロセスを明確にしていきます。一般的なキャリアデザインの理論を解説しながら、自分の経験やスキル、性格、ライフスタイルなどを考慮したキャリアデザインを行います。
パーソナルスキル1/メンタリング・コーチング (6時間)	濱 久人 本学非常勤講師 株式会社彩成コンサルティング 代表取締役	令和元年12月15日(日)	本科目は、プロジェクト・マネジャーに必要なパーソナル・スキル（ファシリテーション、コーチングとメンタリング）について基本のプロセス、必要なスキルを学びます。パーソナルスキルは知識を理解しただけでは、なかなか実践が難しいので、講座の中でも演習やケース・スタディーを多数実施して、実践的に身につけていきます。
パーソナルスキル2/コミュニケーション・ネゴシエーション (6時間)	永谷 裕子 株式会社ASKA Planning 代表取締役	令和元年12月1日(日)	コミュニケーション、リーダーシップ、チーム・ビルディング、コンフリクト・マネジメント、プレゼンテーションなどのスキルはプロジェクトを成功に導くためにプロジェクト・マネジャーが身に着けなければならない人間術です。本コースでは、現場で実践できるヒューマン・スキルの極意を講義と体験学習を通して学びます。
プログラムマネジメント実践演習 (6時間)	濱 久人 本学非常勤講師 株式会社彩成コンサルティング 代表取締役	令和2年1月12日(日)	P2Mのプログラムマネジメントプロセスを活用して、実際の事業にどのように活用していくかを、ケースを通して理解いただく。受講者の皆さんのご自身の事業への適用をできるように進めます。
IT経営プロジェクト (18時間)	山戸 昭三 法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授	令和2年2月23日(日) 3月1日(日) 3月8日(日)	企業活動にとって、ITは、なくてはならない基盤です。企業経営が戦略的に進められると同様にIT構築も戦略的に進めなければなりません。この講義では、座学、演習と発表を通じて、全体最適化と戦略的思考を身に付けることを目指します。
情報処理技術者PM試験対策コース (12時間)	酒森 潔 本学特任教授 (産業技術研究科)	令和2年2月2日(日) 2月9日(日)	情報システム構築におけるプロジェクト管理の進め方を、情報処理推進機構が発行している「高度情報化人材育成標準カリキュラム プロジェクトマネージャ」を基準に学習します。この知識をもとに情報処理技術者試験の午後1および午後2の試験での質問の考え方や解答の方法を指導し、試験に合格することを目的とします。

## 講師紹介

 酒森 潔 本学特任教授	 三好 きよみ 本学認定登録講師 公立大学法人 福岡女子大学 准教授	 竹政 一夫 PMI日本支部	 石井 浩靖 本学認定登録講師	 竹腰 重徳 株式会社アイネット 代表取締役 (PMI-ACP)
 永瀬 美穂 本学特任准教授	 濱 久人 本学非常勤講師 株式会社彩成コンサルティング 代表取締役	 持田 敏之 PMI日本支部	 永谷 裕子 株式会社ASKA Planning 代表取締役	 山戸 昭三 法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授
			 鈴木 由恵 本学認定登録講師	

※ユニット2の「システム開発プロジェクト管理【プロジェクト管理特論2】」、「アジャイル開発手法特論」及びユニット3の「プロジェクトマネジメントのツールと技法【プロジェクト管理特論3】」は、AIIT単位バンク登録生（科目等履修生）となることにより、単位認定を受けられるようになります。さらに本学の正規学生になると、正規学生の単位として認定を受けることができ、AIIT単位バンク登録生の授業料に相当する額を、授業料から減免を受けることができます。AIIT単位バンク登録生には別途事前出願が必要となりますので、詳しくは履修証明プログラムへ出願する際、事前にお問い合わせください。（TEL 03-3472-7834 教務学生入試係）